

セメント・同製品製造業におけるその他の用具を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
2	22~23	被災者はフレコンが積まれたパレットを所定の場所に準備したが、他部品の投入状態が気になり確認に行くためパレット横を通過しようとしたところ、パレットの角に右足を引っ掛けて転倒した。転倒の際、咄嗟に左手をついて全体重が掛かり左手を負傷した。同時に右膝を床面に強打し負傷した。	59	100 ~ 299
5	14~15	工場で屋内で型枠にコンクリートを打設し終わり養生するため型枠の上面に角材をのせてシートで覆う作業時、角材をセットした後、型枠（H2.0m）から降りようとした時にバランスを崩し、転落を防ぐ為飛び下りた。コンクリート路盤上に着地したが、体重と重力が相まって、左足踵骨（かかと）の骨折に至った。	57	10 ~ 29
6	9~10	RC工場では建築部材の梁(2t)を脱型作業中、製品底部に埋め込んであるインサートを止めているボルトがある為、製品と一緒に底板枠を吊り上げ、リフトに置いてからボルトを外すつもりでいたが、その前にボルト位置を確認しようと型枠下に体を入れボルトに触れたところ、ボルトが抜けて型枠が落下し、型枠に挟まれた。	53	50 ~ 99
10	9~10	工場内において、製品の積み込み段取り作業中、フォークリフト用の延長フォーク（重さ45kg）をフォークリフト用の延長フォーク（重さ45kg）をフォークリフトにセットする際、手で抱えて床に置こうとしたところ、床と延長フォークとの間に指を挟んでしまい負傷した。	65	30 ~ 49

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to：[https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)